

令和5年度 中間駅周辺まちづくりワークショップ 概要版(1/2)

1. ワークショップの開催経緯・開催日程

さいたま市では、地下鉄7号線（埼玉高速鉄道線）の延伸に伴い、中間駅周辺地域のまちづくりの在り方を検討しています。

令和4年度、学識等の有識者会議により、中間駅周辺地域のまちづくりを進める際の基本的な方針となる、「地下鉄7号線中間駅まちづくり方針」を作成いたしました。

そして令和5年度は、地域のニーズを取り入れながら、事業化に向けた検討を進めるため、将来の中間駅周辺地域のまちの在り方について、周辺にお住いの市民の皆様とともに考える機会として、「中間駅周辺まちづくりワークショップ」を開催いたしました。

第1回	令和5年11月8日(水) 18:00～20:00	場所：岩槻南部公民館
	内容：まちでの住まい&暮らしの場(住まい方や施設、オープンスペース)について意見交換	
第2回	令和5年11月25日(土) 10:00～12:00	場所：岩槻南部公民館
	内容：生活の基盤(住まい方、交通、緑)について意見交換	
第3回	令和5年12月13日(水) 18:00～20:00	場所：岩槻南部公民館
	内容：地区の産業や産学公民連携について意見交換	
第4回	令和6年3月15日(金) 18:00～20:00	場所：岩槻南部公民館
	内容：アンケート、ワークショップ取りまとめ	

2. ワークショップの様子

計4回のワークショップを開催し、各回の参加者は、24名、29名、21名、15名と多くの方に参加いただきました。

第一回WSの様子



第二回WSの様子



第三回WSの様子



第四回WSの様子



3. 参加者からの意見

施策1：ゆとり居住街区の形成

リモートワーク等の機能の他、自然との触れ合いができること、広場を住民が活用できる・しやすいこと、歩行者の安全に配慮すること

施策2：身近な生活施設

公共施設は、子どもも大人も利用できる図書館や公園が、民間施設は、医療・福祉、商業（地元野菜を販売、カフェ）が必要

施策3：ウォーカブルなオープンスペースの創出

高架下の屋台村や自然素材等を用いつつ、イベントやキッチンカー、ベンチ等で賑わい・滞在できる空間が必要

施策4：産学公民連携による地域ブランドの向上

イベントや学びの場を通じた医療関係団体との連携、人形産業や農を通じた地域産業との連携及び学生居住やイベントを通じた大学との連携が必要

施策5：緑を保存する土地利用

自然のある歩行者空間、農地菜園の整備、親水性の高い調整池、緑化された駐車場が必要

施策6：安全な交通ネットワークの確保

広い、自然のある、車のない人のための街路空間、シェアサイクルや小型EVなどミクロなスケールでの移動手段が必要

施策7：地区の特性を活かした産業誘致

主な産業施設として、農業や医療分野の活性化のための企業誘致及び地域住民の居場所づくりのできる企業や観光を活性化できる企業の誘致が必要

●土地利用配置方針

(参照：R4地下鉄7号線中間駅まちづくり方針)

施策5：(区域全体対象)
緑を保存する土地利用

施策1：
ゆとり居住街区の形成

施策3：
ウォーカブルなオープンスペースの創出



施策2：
身近な生活施設

施策7：
地区の特性を活かした産業誘致

施策4：(区域全体対象)
産学公民連携による地域ブランドの向上

施策6：(区域全体対象)
安全な交通ネットワークの確保

4. 今後の流れ

今後は、これまでの取組を踏まえ、地域住民と中間駅まちづくりのビジョンを共有するため、「まちづくり勉強会」の実施や「まちづくり方針のアクションプラン」の検討を進めていきます。

5. 参加者からの意見例

施策1：ゆとり居住街区の形成

居住空間 <ul style="list-style-type: none">自然がある（庭、菜園、日差し）	公園 <ul style="list-style-type: none">親水性の高い（水遊び、水辺の整備、水路）安全な（散歩・サイクリングのできる、子どもの遊べる）防災
広場 <ul style="list-style-type: none">近隣住民と交流できる自由に遊べる、リフレッシュできる趣味の成果発表・イベント開催スペース子どもの遊べる屋内スペース	道 <ul style="list-style-type: none">歩行者（高齢者を含む）の安全な景観のよい（四季の変化、無電柱）

施策2：身近な生活施設

公共空間:体験・交流の場 <ul style="list-style-type: none">子どもも大人も学べる図書館本を持ち寄れる図書館夜でも安全な公園自由に遊べる公園（ボール、スケートボード、バスケットボール）児童館	民間空間:購入・消費の場 <ul style="list-style-type: none">商業施設（スーパー・ドラッグストア、本屋等）直売所、カフェ（地産地消、シェア本棚） 民間空間:体験・交流の場 <ul style="list-style-type: none">子育て施設スポーツ施設（ヨガ、マシン、プール）医療・福祉施設（高齢者、障がい者）
--	---

施策3：ウォーカブルなオープンスペースの創出

全体 <ul style="list-style-type: none">優しい素材を用いた床やベンチ（土、木くず、芝等）イベントのできる（マルシェ、野外映画、コンサート等）	歩行空間 <ul style="list-style-type: none">緑で覆われた（緑のカーテン）親水空間（ミストシャワーゾーン）
その他空間 <ul style="list-style-type: none">キッチンカースペース電力・ネットワーク供給スペース（PC、電動自転車）	高架下空間 <ul style="list-style-type: none">滞留できる（ベンチ、ガーデンテーブル）横丁（居酒屋、ラーメン屋、駄菓子屋等）

施策4：産学公民連携による地域ブランドの向上

医療関係団体との連携 <ul style="list-style-type: none">医療・健康の拠点施設と学ぶ場づくり<ul style="list-style-type: none">✓ スポーツ施設に併設（夜間利用可）✓ 予防医療センター（イベント開催、学生と交流）学生の働く場づくり<ul style="list-style-type: none">✓ メディカルセンター（地域のかかりつけ医を集める）	大学との連携 <ul style="list-style-type: none">学園祭の活用<ul style="list-style-type: none">✓ 地元野菜の販売学生の居場所づくり<ul style="list-style-type: none">✓ カフェ（地元野菜を活用する、学生が働く、学生が過ごす）✓ スポーツ施設地域共同イベントの実施<ul style="list-style-type: none">✓ 防災訓練（学生がボランティアとして参加）✓ 健康イベント（健幸ブース、ウォーキングイベント。学生交流）
地域産業との連携 <ul style="list-style-type: none">人形産業<ul style="list-style-type: none">✓ 人形×アート道路農業<ul style="list-style-type: none">✓ カフェ（地元野菜を販売）✓ 農業大学を誘致（地域農家と交流・共同研究）	

施策5：緑を保存する土地利用

駐車場 <ul style="list-style-type: none">地下化（地上に緑地）	駐車場 <ul style="list-style-type: none">地下化（地上に緑地）
歩行者空間 <ul style="list-style-type: none">自然のある（緑、川、グリーンベルト）	農地・菜園 <ul style="list-style-type: none">直売所（誰でも活用可能な）観光農地農地を市民に貸す（農業指導あり）コミュニティガーデン盆栽の展示・販売
調整池 <ul style="list-style-type: none">ホタルのいる、緑のある（調整池周辺の緑地化）開放されている（ジャブジャブ池、野鳥観察）	

施策6：安全な交通ネットワークの確保

街路空間 <ul style="list-style-type: none">道幅の広い入る車両の限られた（車両導入規制）歩行者、自転車、自動車の分離したボンエルフを活用したバリアフリーの	公共交通 <ul style="list-style-type: none">（市営）バスのルートの細かい、循環（巡回）バス自動運転バス小型EV（電気自動車）シェアサイクル動く歩道車いす（貸出）
---	---

施策7：地区の特性を活かした産業誘致

農業の活性化 <ul style="list-style-type: none">✓ 企業例：農業の総合的な企業✓ 企業例：加工業者（地元野菜を活用）テーマ1：農業施設（若者の働く）テーマ2：市場テーマ3：研究施設（農家と連携）テーマ4：ガーデニング教室（農家と連携）テーマ5：道の駅、アグリパーク	地域住民の居場所づくり <ul style="list-style-type: none">高架下の飲食店（地元の仲間と飲む）サッカーの練習場（子ども利用）スポーツ施設（大人も子ども遊べる、グランドゴルフ） 観光スポットの創出 <ul style="list-style-type: none">マップ作り（寺社、屋敷林めぐり）カフェ直売所飲食店（自然食レストラン、岩槻「豆腐ラーメン」）VR体験施設（忍者体験）人形の製造技術を可視化する施設（頭、体・髪、衣をつくる、顔を描く）クリエイターと連携したコンテンツづくり（キャラクター、アニメ、地元の画家。海外観光客ターゲット） 農のある住宅地づくり <ul style="list-style-type: none">農のある住宅（シェア農園、家庭菜園）
新規事業創出の場づくり <ul style="list-style-type: none">新規事業創出	
医療分野の活性化 <ul style="list-style-type: none">✓ 目白大学関連の企業（医療機器関連の企業、製薬工場）✓ 吉本興業目白大学耳科研究所クリニック（大学内に設置）笑いで健康になる場（吉本興業の系列劇場）サイクリングロードリハビリ施設（VRを活用）	